学校番号	302

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新訂 国語総合 古典編」（第一学習社）						
副教材等	「完全マスター古典文法」（第一学習社） 「完全マスター古典文法 準拠ノート 基礎固め」（第一学習社） 「読んで見て覚える 古文攻略マストアイテム７６」（桐原書店） 「文法メソッド 説話に学ぶ用言」（浜島書店） 「基本セミナー 漢文入門」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語科では、社会に出てからも通用する「伝え合う力」の育成を目指しています。国語科で学ぶことは、全ての教科の基礎学力につながるだけでなく、自分らしく生きていく源となる力を育みます。実り多い学習となるよう、「授業」を大切にし、「予習」・「復習」はバランス良く主体的に取り組みましょう。「予習」では、辞書を活用して新出語句の意味調べや本文の音読、「復習」では学んだことを整理し、重要事項についてさらに調べて、どんどんノートに付け加えましょう。そのために、ノートはできるだけ行間にゆとりを持ち、授業中は級友の意見や授業者の口頭による説明も必要に応じてメモをとり、積極的に参加してください。また、定期考査は計画を立てて臨み、提出物の期限は厳守しましょう。

2　学習の到達目標

①　国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。
②　思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにする。
③　言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。
④　国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b：読む能力	c：知識・理解
観点の趣旨	・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	・文章の組み立てを確かめたり、段落相互の関係を読み取ったり、さらには文体や表現技法等の特徴に注意しながら、書き手の主張や文章の内容をとらえている。 ・古典など、様々な文章に描かれている人物の心情や情景をとらえ、音読や朗読などを取り入れながら読み味わっている。	・国語の歴史的な成り立ちと変遷について理解している。 ・現代語と異なる歴史的仮名遣いや活用の違い、主な助詞、助動詞等の意味、用法、係り結び、敬語法の大体について理解している。 ・漢文の訓読に必要な返り点、送り仮名、句読点などに関するきまりについて理解している。
評価方法	・記述の確認（ノート・ワークシート等） ・行動の観察（授業態度・発表や協議の様子等）	・記述の確認及び分析 ・定期考査	・記述の確認 ・行動の観察 ・定期考査 ・朝学や小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動案

前・後期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	話	書	読	知		
前期	古文入門	「児のそら寝」 （宇治拾遺物語） 【文法事項】 古文を読むために１	○			◎	○	関　範読・音読・指名読みの態度は積極的か。 読　この話の面白さはどのような点にあるか、的確に理解しているか。 知　重要語に挙げられた古語について理解しているか。	発問・授業時の反応・音読状況の確認・ノートへの記述・指名読み・定期考査
		「絵仏師良秀」 （宇治拾遺物語） 【文法事項】 品詞の分類 動詞の活用	○			◎	○	関　説話を読むことに面白さや興味を持っているか。 読　文中の省略語を補って的確に現代語訳することができるか。 知　体言と用言について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
	物語（古文）	伊勢物語 「芥川」 「筒井筒」 【文法事項】 用言の活用	○			◎	○	関　歌物語や、教材の内容に関心を持っているか。 読　登場人物の言動を的確に把握しているか。歌物語の中で和歌の果たす役割を理解できるか。 知　助動詞の種類・意味・活用形・接続や、係り結びの法則、接続助詞「ば」の用法について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
	漢文入門・故事成語	漢文を読むために 訓読に親しむ 「狐借虎威」	○			◎	○	関　故事や、中国文化に関心を持っているか。 読　返り点に従って正しく音読できるか。 知　返り点や再読文字・助字・返読文字の種類や用法を理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
	随筆（古文）	徒然草 「ある人、弓射ることを習ふに」 「花は盛りに」	○			◎	○	関　随筆や教材の内容に関心を持っているか。 読　作者の心情を的確に理解しているか。 知　助詞の種類・意味・接続や、まぎらわしい語（「に」）の区別について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査

前期	説話（古文）	十訓抄 「祭主三位輔親の侍」 【文法事項】 助動詞	○			◎	○	関　説話を読んで話のおもしろさを理解しているか。 読　話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わっているか。 知　助動詞の種類・意味・活用形・接続について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
	史伝（漢文）	「完璧」（十八史略）	○			◎	○	関　故事や、教材の内容に関心を持っているか。 読　返り点に従って正しく音読できるか。故事や、教材の内容を的確に理解しているか。 知　返り点の種類や用法を理解しているか。句法について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
後期	日記（古文）	土佐日記 「門出」 「帰京」 【文法事項】 助動詞	○			◎	○	関　日記を読んで人間・社会などに対する作者の思想や感情を読み取っているか。 読　文章の内容を構成や展開に即して的確に捉えているか。 知　助動詞の識別や連接について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
	和歌（古文）	和歌 「万葉集」 「古今和歌集」 「新古今和歌集」 「百人一首」	○			◎	○	関　和歌の優れた表現に親しんでいるか。 読　和歌に読まれた思想・感情・情景を読み取っているか。 知　和歌の修辞技巧や表現上の特色を理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
	漢詩（漢文）	唐詩の世界 　自然 　愛情 　別離	○			◎	○	関　中国の思想や、教材に関心を持っているか。 読　論理の展開を理解しているか。 知　再読文字・助字・返読文字・句法の種類や用法を理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査

	軍記物語（古文）	平家物語 「木曾の最期」	○			◎	○	関　軍記物語や、教材の内容に関心を持っているか。 読　登場人物の心情を的確に理解しているか。 知　軍記物語独特の表現技法（対句表現）・語りの文体を理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査
	和歌と俳諧（古文）	奥の細道 「旅立ち」 「平泉」 【文法事項】 助動詞	○			◎	○	関　俳諧紀行文や、教材の内容に関心を持っているか。 読　俳人が置かれていた環境や時代背景を理解しているか。 知　俳諧の表現技巧について理解しているか。『奥の細道』や松尾芭蕉について理解しているか。	発問・授業時の反応・ノートへの記述・指名読み・小テスト・定期考査

※　表中の観点について　関…関心・意欲・態度　　読…読む能力　　知…知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を付している。

※　その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。